

Protectosil® 100N

シラン系無機建造物用浸透撥水剤

概要

Protectosil® 100N は無色で無溶媒の、シランモノマーを主成分とする液体です。特に屋外の鉱物性建築素材の浸透撥水剤としての使用を目的としています。Protectosil® 100N は希釈せずそのまま使用可能ですが、各種有機溶媒（ガソリン、エーテル、トルエン、無水アルコール）に溶かして使用することも可能です。Protectosil® 100N は、比較的緻密構造物に撥水効果を発揮します。例：コンクリート（橋梁、港湾施設等）、レンガ、セラミックタイル等。

Protectosil® 100N は、トップコート塗装のプライマー・シーラーとして使用可能です。

代表的物性値（規格ではありません）

特性	値	単位	試験法
凝固点	-140	°C	-
有効成分	98-100	%	-
引火点	63	°C	DIN 51755
比重 (20°C)	Apprx. 0.88	g/cm ³	DIN 51757
粘度	0.95	mPa.s	-

処理

Protectosil® 100N は鉱物表面の孔や毛管に反応して不可視な撥水性の表面境界化合物を形成します。基材に処理する場合、それ以前にどのような処理が施されているか不明の場合もありますので、予め試験を行って不具合が生じないことを確かめてからご使用ください。

反応性

そのユニークな化学構造故に、Protectosil® 100N は基材上に優れた疎水性を発現させ、さらに基材上に耐候性、耐湿性を有する結合を形成します。

- ・無溶剤、低揮発性。施工後の蒸発によるロスなし
- ・基材に対し、水蒸気透過性のある無色の浸透層を形成
- ・タックのあるシリコーン皮膜の形成はありません
- ・最大 0.3 mm までの細いひび割れに対応
- ・水、及び水に含まれる塩類（塩化物など）による基材の劣化を大幅に低減
- ・非常に優れた浸透性
- ・非常に高い耐アルカリ性
- ・耐凍性
- ・コンクリート内でのアルカリ/シリカ反応を抑止

使用にあたっての注意点

使用する分量は基材の吸収性によって決まります。正確な塗布する分量は試験塗布で決定してください。コンクリートの場合は最低 **150 g/m²** 塗布してください。活性成分を奥深く浸透させ効果を発揮するために、処理する基材は予め高圧水洗浄かスチーム洗浄等で表面を洗浄後、十分に乾燥させておいてください

使用方法

外気温と基材の温度は **5 ° C** から **40 ° C** の間に保ってください（低温では基材との反応が進まず、高温では浸透前に基材表面のみでの反応が進みます）。強風時や雨天の際の塗布は避けてください。使用前、使用中は本剤と水との接触は避けてください。

Protectosil® 100N は材料に染み込まなくなるまで、繰り返し塗布してください。塗布面に対して圧力を掛けない塗装方法をお勧めします（例えばエアレススプレーガン等）。

Protectosil® 100N の液膜はしばらくの間、液膜の形で基材と接触させ続ける必要があります。水平面では、湿った外見を **3 - 5 秒間** 保つようにします。垂直の表面では **30 - 50 cm** の光沢のある液体がカーテン状に垂れるようにします。使用後は各種有機溶剤（アルコール、ガソリンまたはシンナー）で洗浄できます。

ガラスや木材、プラスチックや金属など非～低吸収性の基材は **Protectosil® 100N** で処理することはできません。ガラス、木材、金属が **Protectosil® 100N** で腐食することはありません。建材に使われているほとんどのプラスチックへも塗布可能です。そのため通常はカバーで覆う必要はありませんが、念のため確認のために試験を行うことを推奨します。これら材料は **Protectosil® 100N** を吸収しませんので、大気中の湿気と反応して油状の光沢を持つシリコーン樹脂の薄膜を形成しますが、すぐに普通の洗剤かアルコールを使えば除去できます。基材の付近にある植物は **Protectosil® 100N** に接触しないよう保護してください。

Protectosil® 100N は各種有機溶媒（ガソリン、エーテル、トルエン、無水アルコール）で有効成分 **40%** まで希釈して使用することも可能です。

各国法規登録状況

Country	登録状況
EINECS/ELINCS (EU)	登録
AICS (オーストラリア)	登録
DSL/NDSL (カナダ)	登録
PICCS (フィリピン)	登録
TSCA (米国)	登録
IECSC (中国)	登録
ENCS (日本)	登録
ECL (韓国)	登録

安全性および取り扱い

製品安全データシート (SDS) の安全性および毒性データに加えて、適切な輸送、保存および使用に関する情報を精読してください。

包装および保存

Protectosil® 100N は、25 kg ペール缶、または 180 kg ドラム缶、900kg IBC コンテナで提供しています。-10°Cから 40°Cでの保管を推奨します。(通常荷姿は変更する場合があります。予めご了承ください) 本製品の保管期間は、未開封で1年以上です。

2024/12/01